

平成29年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【 札幌市 】

1 実践テーマ	【I、III、V】
2 実施対象者	札幌市立あいの里西小学校 3年生 89名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 (特別活動、総合的な学習の時間) ② 行事名 () ③ その他 () (2) 地域における活動 ① イベント名 () ② その他 ()
4 目標 (ねらい)	2020年東京オリンピックの年に6年生になる現3年生の子どもたちが、オリンピック・パラリンピックの様子やその特徴を知ること、興味や関心を持ち、それぞれの国の選手が希望をもって粘り強く努力していく姿を、実際に会場に行ったり映像等で観戦したりする中で、東京オリンピックに向けての高揚感を引き出しもっと学びたい！自分も関わりたい！という気持ちを高めていく。
5 取組内容	バイアスロンのオリンピック講師目黒宏直氏の話聞いて、努力することの大切さや仲間と共に支え合い助け合うこと大切さ、さらに感謝の気持ちをもつことを理解していく。 ○指導計画 [4時間扱い] [特別活動の時間] 1時間 ・「I'm POSSIBLE」のDVDを視聴し、オリンピック・パラリンピックの様子を知ることを通して大会への興味や関心をもつ。 [総合的な学習の時間] 2時間 ・札幌オリンピックミュージアムを見学して、オリンピックの歴史や競技の様子を学ぶ。 [特別活動の時間] 1時間 ・見学してわかったことや行ってみたいの感想をカードにまとめる。

○学習の様子。



これがオリンピックミュージアム。
なんだ～館内に入るのが楽しみ！



オリンピック。
ミュージアムに。
昔いたぞ～。
お昼ご飯を食べてから
館内を見学しよう！



オリンピックの話も。
聞くのも楽しみだな～。
館内を見たりリフトに
乗って頂上に行ったり
するのも楽しみだな～。



オリンピックの。
目黒さんの話にも。
感動しました！！。
努力することの大切さ。
感謝することの大切さ。
を学びました！



すごい景色だ！
札幌の街並みが見える！



JRタワーから見えた眺めと
違って広がりが見えるね！

6 主な成果

- ・本校では今年度はじめて本事業に応募し、参加することができた。2020年に6年生になる現3年生に、本事業に関わらせることで、東京オリンピック・パラリンピックのことをもっと知りたい！世界のスポーツの祭典に自分から進んで参加してみたい！という気持ちを高めさせることができた。
- ・札幌オリンピックミュージアムに訪れる前日に、学年全体で見学に行くための事前学習を行った。その学習を受けて、バイアスロンのオリンピックの目黒さんからの質問にも一人一人が積極的に受け答えたり関わったりすることができた。
- ・オリンピックミュージアム内を自由に見学する時間は少なかったが、施設の中にある見学施設を肌で感じることができ、さらにリフトで大倉山の頂上まで登り、札幌市全体を一望できたことで、1学期に行った社会科の学習『わたしたちのまち』の単元を今一度振り返ることができた瞬間でもあった。

7実践において工夫した点 (事業の特色)	取組の内容に記載した通り。
8主な課題等	冬期間の見学は、冬道のバス移動で時間がかかりかかってしまい、ミュージアム内をゆっくりと見学する時間がほとんど取れなかったことが残念であった。十分にゆとりある計画をしていくことで、より充実した見学ができるものとする。
9来年度以降の実施予定	経費や講師の確保等、持続可能な仕組みづくりを検討している。